

## 盛岡地区かわまちづくり懇談会（第2回）議事要旨とその対応について

懇談会（第2回）での主な意見	（○懇談会での回答） ●意見に対する考え方	対応方針
<p><b>1. 目標像(案)について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の歴史・文化などを強く押し出したいので、「リバータウン」というカタカナを使うよりも「かわまち」の方がしっくりくる。</li> <li>「ミュージアム」というのはすごく良い。期待が持てる考え方。</li> <li>「かわづくり」でもできない、「かわまちづくり」としての新しい何かが生まれれば面白い。「かわまちづくり」故に生まれてくるものがあればよい。</li> <li>「命の文化」、「生命文化」としての概念が位置づけられないか。</li> <li>目指す姿が弱い。目指す川の姿がもう少し見えてくると市民と共有できる。</li> <li>「知りたいとか学びたいとか」という気持ちよりも、市民としては「大事にしたい」と思っている。</li> </ul>	<p>(目標像(案)テーマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「リバータウン」を「かわまち」に改める。</li> </ul> <p>(基本理念)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●以下の視点で文章を再構成する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>北上川・中津川は「盛岡市民の暮らし」の中でなくてはならない存在であること（共存）を意識した表現</li> <li>川の自然・生命、文化、人との関わりを大切にした表現</li> <li>「かわ」「まち」そして「ひと」のつながりが重要であることを表現</li> <li>文章を全体的にやわらかく、シンプルにする</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>1) 目標像(案)【資料2】</b></p> <p>『盛岡かわまちミュージアム』</p> <p>(基本理念(文案))</p> <p>北上川・中津川と地域住民がともに育んだまちの歴史・文化や、生命の息吹を感じるかわの自然を大切にし、地域住民の暮らしの中で、盛岡の魅力を広く知ってもらう身近な交流の場、そんな「かわ」と「まち」と「ひと」とが共存し続ける水辺づくりを目指します</p>
<p><b>2. 基本方針(案)について</b></p> <p>〈基本方針①まちを洪水から守る安全な川づくりについて〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>河川の維持補修のハード事業、そのあと付け足しみたいな感じがする。</li> <li>①と②～⑤を分けた方が分かりやすいのでは。</li> <li>①は当たり前なので無くて良いというわけではなくて、できるところは市民も関わって護岸を守るような活動をしてくれるような仕組みをつくるべき。</li> </ul> <p>〈基本方針⑤かわとの多様な関わり、情報発信の仕組みづくり〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報発信していく仕組みづくりが重要。発信拠点、仕組みがあって常に集まって話ができるようなものが必要。</li> <li>担い手が必要となってくると思う。主体というか誰がやるのかという、新しい参画の枠組みも位置づける必要がある。</li> <li>市民と共有できるような情報発信の仕方が出来ないか。計画を作っていく過程を多くの人の共有できると、継続性のある計画になる。</li> <li>(NPO 法人もりおか中津川の会の会員からの提案・要望を紹介) いろんな人達の意見を聞き、調整し、とりまとめる手間暇がかかる川である。</li> </ul> <p>〈その他〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「子供たちが川で遊べる」という観点を入れて欲しい。</li> </ul>	<p>○基本方針の構成、表現を変更する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「①安全な川づくり」は5つの基本方針と並列とせず、計画全体の共通(前提)方針として位置づけ再整理する。</li> </ul> <p>○懇談会が発展的に成長して、継続的にいろんな話ができるような場、あるいは検証できるような場となれば良い。また人づくりみたいな活動が継続的に行う仕組みも必要と考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●懇談会の継続を基本とし、多様な関わりや主体となる担い手との検討の場を行う（基本方針⑤に反映）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>●子供が川で普通に遊ぶことができる雰囲気づくり、親・市民団体等の支援体制づくりを⑤に追記する。</li> </ul>	<p><b>2) 基本方針(案)【資料2】</b></p> <p>基本方針を以下のとおり再構成する。</p> <p>①→：共通(前提)方針とする</p> <p>②③④：かわとまちとの連携</p> <p>⑤→①：ひと・かわ・まちの連携の再構築</p> <p><b>5) 今後の進め方(案)【資料3】</b></p> <p>今年度とりまとめるかわ「まちづくり計画(案)」をスタートとして、継続・発展可能な議論の場、意見集約を推進する。</p>
<p><b>3. 取り組むべき施策(素案)について</b></p> <p>〈事業推進に向けた視点について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市、国、市民の方がどんなことをやるのかやるという整理があると思う。今ある予算でやるのはここ、という流れがあればわかりやすくなる。</li> <li>短期的、中期的、長期的に時間がかかるものなど順位付けをしないといけない。だれが主体なのか、行政か市民かをまとめていかないといけないと思う。</li> <li>より具体的なものに落とさないとこれは進みづらいと思う。</li> </ul> <p>〈その他〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自転車利用は、マナーをみんなが守ってくれるのであればOKしても良いのでは。(寺井)</li> <li>川沿いに彫刻が増えていくようならいい。</li> <li>飛び石があればよい。</li> <li>河川は景観計画の中で景観軸として重要な位置付けになっており、河川を景観重要公共施設として位置づけることを想定している。</li> <li>わすれな草は本格的に取り組まないとうまくいかない。</li> <li>調査研究の継続と情報共有。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業推進に向けた役割分担・優先順位について、以下の視点で整理する <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり(市)の事業工程との整合を図り、かわ側で支援できる事業と組み合わせて、事業スケジュールを整理する</li> <li>・行政、市民の役割を明らかにする</li> </ul> </li> <li>●基本方針⑤の施策案として、かわまちづくりの情報発信・連携の仕組みづくりに向けた今後の展開方針を提案する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な意見を聞く場、仕組みづくり</li> <li>・多様な意見の反映過程がわかる(見える化)仕組みづくり</li> <li>・具体的施策検討の場(WS等)の設置</li> </ul> </li> </ul> <p>○国勢調査結果を次回提示する。</p>	<p><b>3) 施策方針(案)【資料2】</b></p> <p>4つの基本方針と連動する施策方針を整理し、早期整備を図ることが望まれる施策として具体的な施策イメージを参考資料として整理する。</p> <p><b>4) 役割分担とスケジュール(案)【資料2】</b></p> <p>施策方針のうち、早期に取り組む施策の役割分担等を整理する。</p> <p>→参考資料 水辺の国勢調査の概要について</p>